

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成18年12月13日に不適合管理委員会で審査された不適合事象は、下記のとおりです。

区分Ⅰ：該当なし

区分Ⅱ：該当なし

区分Ⅲ：該当なし

その他：11件

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	定期事業者検査実施計画において、点検弁の追加に関して定検申請及び要領書への記載もれが認められたため、対応検討	C	
2	1号機	ドライウェル内のパトロールにおいて、照明用電線管接続部（1箇所）に外れが認められたため、当該電線管を交換	D	
3	1号機	主復水器細管洗浄装置（C）回収器出口弁において、開閉動作不良が認められたため、当該弁を点検・修理	D	
4	1号機	取水設備（B）系スクリーン後部水位計において、指示不良（ドリフト）が認められたため、当該計器を点検・修理	D	
5	2号機	原子炉保護系インターロック機能検査の検査成績書作成段階において、検査実施前に設備保守箇所から点検結果報告書を受領すべきところ、一部の報告書について受領されていないことが認められたため、対応検討	C	
6	5号機	計器設定に関する確認において、復水脱塩塔出入口導電率計等の計器仕様表記載の計器型式に誤記が認められたため、対応検討	C	
7	6号機	廃棄物処理建屋モータコントロールセンタ（6B）の点検時、7Dユニット電磁接触器の端子部に破損が認められたため、当該部を修理	D	
8	6号機	起動領域中性子束モニタ作業依頼票の完了手続きにおいて、対象モニタに誤りが認められたため、是正及び対応検討	B	
9	6号機	廃棄物処理系のスラッジ貯蔵タンク等攪拌用空気調節弁において、フランジよりエアリーク（微量）が認められたため、当該部を点検・修理	D	
10	集中環境施設	高温焼却炉廃棄物充填コンベア（A・B）において、廃棄物の詰まりによる動作不良が認められたため、当該コンベアを点検・清掃	D	
11	集中環境施設	使用済燃料共用プール設備の燃料取扱機操作盤用プリンタにおいて、紙詰まりが認められたため、当該プリンタを点検・修理	D	

【凡例】

公表区分	事象の概要	主な具体例
区分Ⅰ	法律に基づく報告事象等の重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画外の原子炉停止 ・ 発電所外への放射性物質の漏えい ・ 非常用炉心冷却系の作動 ・ 火災の発生 など
区分Ⅱ	運転保守管理上、重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全上重要な機器等の軽度な故障（技術基準に適合する場合） ・ 管理区域内の放射性物質の軽度な漏えい ・ 原子炉等への異物の混入 など
区分Ⅲ	運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点からすみやかに詳細を公表する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画外の原子炉または発電機出力の軽度な変化 ・ 原子炉の安全、運転に影響しない機器の故障 ・ 主要パラメータの緩やかな変化 ・ 人の負傷または病気の発生 など
その他	上記以外の不適合事象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常小修理 など

＜原子力発電所における不適合事象の是正管理＞

原子力発電所では、設備の健全性を維持し、安全運転を継続するため、発電所設備の定期検査や運転中の巡視点検、定例試験、点検・修理等を行っております。その中で、「不適合」が発見された場合には、「不適合管理マニュアル」に基づき、必要な是正措置を講じることとしております。

* 「不適合の定義」（JEAG4101-2000より）

本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）

不適合管理グレード分け（不適合管理委員会にて決定）

- As : 法令、安全協定に基づく報告事象
プラントの性能、安全性に重大な影響を与える事象
- A : 保安規定に関わる不適合事象
定期検査工程へ大きな影響を与える事象
- B : 国の検査等で指摘を受けた不適合事象
運転監視の強化が必要な事象
- C : 品質保証の要求事項に対する軽微な不適合事象
- D : 通常のメンテナンス範囲内の事象
- 対象外 : 消耗品の交換等の事象

＜注 意＞

掲載内容に関するお問い合わせにつきましては、下記のお電話までお願いいたします。

電 話：0240-32-3432 福島第一原子力発電所・広報部・情報発信グループまで